

公益財団法人愛知県文化振興事業団

令和元年度事業報告

令和元年度事業報告 目次

I	令和元年度事業総括	3
II	公益目的事業	4
1	芸術劇場の管理運営	4
	芸術劇場の利用状況	
	利用者サービス向上への取り組み	
2	自主事業の企画制作	5
	公演事業	
	人材養成事業	
	普及啓発事業	
	県事業への参画	
3	愛知芸術文化センターの管理運営等	21
	広報・マーケティング	
	アートプラザの運営	
	アートのスペースの運営	
	施設管理・防災	
	他団体との連携・交流	
III	収益事業	24
	ミュージアムショップ	
	アートショップ	
	プレイガイド	
IV	法人運営	24
	理事会・評議員会の開催状況	
	組織体制	
V	資料	27

I 令和元年度事業総括

当事業団の設立目的である、個性豊かな地域文化の振興を図り世界に開かれた魅力ある愛知づくりに寄与するため、愛知県や文化芸術関係機関・団体等との連携のもと、各種の文化事業を実施しました。また、愛知芸術文化センター（以下「芸文センター」という。）の指定管理者として、芸文センター全体の施設管理や、愛知県芸術劇場等の運営を引き続き行いました。

芸術劇場等の運営にあたっては、平成 28 年度から続いていた改修工事が完了し、各ホール等が全稼働となりました。利用者の目線に立った運営を行い、県の芸術文化振興の拠点施設である芸文センターに求められる役割を果たしました。昨年度は元号が令和に改められたほか、消費税増税に伴う利用料金の変更がありましたが、利用者にもご理解をいただきながら、適切に対応してまいりました。また、愛知県芸術劇場の各ホールを拠点に、愛知からの芸術文化の発信と優れた舞台芸術公演に親しむ機会の提供を行うとともに、芸術文化を担い支える人づくりや、芸術文化の普及啓発活動等を行いました。

自主事業の実施にあたっては、文化庁「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」に採択された「劇場による地域文化向上プロジェクト」に基づき、ホールの特性を活かし、家族で楽しめる「ファミリー・プログラム」、質の高い多彩なジャンルを展開する「愛知芸文フェス」、先駆的・実験的で創造性に満ちた「ミニセレ (Mini Theater Selection)」の 3 つの柱を軸に公演等を行うとともに、舞台芸術を担う人材の養成や、「劇場と子ども 7 万人プロジェクト」として次代を担う子どもたちに劇場の楽しさに触れてもらう普及啓発などに取り組みしました。

また、市町村劇場との連携による「県内ツアー公演」や、地域の商業施設・観光施設と連携する「久屋ぐるっとアート」などを展開し地域文化の振興を図るほか、障がいのある方や在住外国人など劇場に来づらい方向けのワークショップ等を開催するなど、社会課題の解決に向けた取組みを実施しました。

芸文センターの管理運営においては、「防災プロジェクトチーム」を活用した組織横断的な防災体制を整え、災害対応力のさらなる強化を図りました。また、他の劇場や民間事業者と積極的に連携し、事業運営への協力や研究会を開催するなど、地域の公立劇場として求められる役割を果たしました。

さらに、あいちトリエンナーレ 2019 の開催に際しては、愛知県警とも連携をとりながら、芸文センターの安全確保を徹底しました。

令和元年度末ごろより感染が拡大しております新型コロナウイルスへの対応については、感染拡大防止のため、スタッフのマスク着用や、芸文センター内にアルコール消毒液を設置したほか、ホールを利用される主催者には感染拡大防止対策を行っていただくようお願いし、その状況を支配人が確認するなどの対応を行いました。

また、新型コロナウイルス感染拡大予防を理由とする公演等の中止については、愛知県との調整により利用料金の全額還付を実施するなどして対応いたしました。

自主事業については、一部の事業を中止といたしました。

Ⅱ 公益目的事業

芸術文化の振興を図り、心豊かな県民生活及び活力ある地域社会の実現に寄与する場と機会を提供する事業として、愛知県芸術劇場の管理運営、舞台芸術公演・人材養成・普及啓発活動を展開しました。また、芸文センター全体の広報や催事室（アートスペース）・アートプラザの管理運営、及び愛知県美術館を含む芸文センター全体の施設管理を行いました。

1 芸術劇場の管理運営

愛知県芸術劇場各ホール、各リハーサル室の利用許可や利用打ち合わせ、技術面・安全面でのサポートなど、公演当日まできめ細やかなサービスを行い、県民の皆様が多彩で質の高い舞台芸術公演を鑑賞する場や創造活動をする場を提供しました。

また、平成31年4月まで行っていた改修工事には、施設の管理者の立場から助言を行うとともに、大ホールの再開にあたっては、改修後のホールの特長等に関する劇場利用者への説明会や、愛知芸術文化センター・リニューアルオープン記念オープンハウスを開催いたしました。

なお、消費税増税に伴い、令和元年10月1日より施設及び附属設備利用料金を改定しました。

1 芸術劇場の利用状況

令和元年度は、4月22日をもって大ホールの改修工事が終了し、平成28年度から続いていた3ホールの改修工事が全て完了しました。

改元、消費税増税に伴う利用料金の変更、オリンピック開催に伴う祝日の変更等にも、周知を徹底するなどし、利用者の皆様にご理解をいただきながら、適切に対応いたしました。

大ホールの利用率は80.6%（前年度休館）、コンサートホールの利用率は76.1%（前年度99.0%）、小ホールの利用率は71.4%（前年度86.1%）となりました。

令和2年2月20日から3月31日までの利用につきましては、新型コロナウイルス感染防止のために利用をキャンセルした場合、施設利用料金を全額返還いたしました。この間のキャンセル件数は、大ホールが9件、コンサートホールが21件、小ホールが7件です。（※申請件数であり、公演数、利用日数ではありません）

項目	区分	令和元年度	30年度	29年度	28年度
利用率 (%)	大ホール	80.6	—	88.1	85.6
	コンサートホール	76.1	99.0	76.0	83.3
	小ホール	71.4	86.1	87.4	88.5
入場者数 (人)	大ホール	287,315	—	319,970	300,452
	コンサートホール	227,238	98,645	69,593	252,819
	小ホール	26,998	28,319	16,364	20,956

※ 令和元年度の大ホールは、改修明けの平成31年4月23日からの値。

※ 30年度のコンサートホールは、改修明けの平成30年11月26日からの値。

※ 29年度のコンサートホールは、改修前の平成29年7月末までの値。

※ 29年度の小ホールは、改修明けの平成29年10月14日からの値。

※ 28年度の小ホールは、改修前の平成28年10月末までの値。

2 利用者サービス向上への取り組み

利用者にとってわかりやすく、安全かつ安心して利用していただける劇場となるよう努めました。
また、ハード面についても、お客様や劇場利用者の利便性、快適性の向上のため、優先度の高いものから順に修繕等の対策を行いました。

2 自主事業の企画制作

愛知県芸術劇場の各ホールの特性を活かして、多彩で質の高い舞台芸術公演を県民に提供しました。夏季や秋季に事業を集中開催し「フェスティバル」と位置付け、わかりやすく魅力的な事業展開を図るとともに、小ホールで先駆的・実験的な作品を上演しました。

また、舞台芸術に関わる人材の養成や舞台芸術への関心を高めるための普及啓発にも引き続き力を入れ、芸術文化のすそ野の拡大を図りました。

なお、新型コロナウイルス感染防止のため、一部事業につきましては公演中止等の対応をいたしました。

1 公演事業

「ファミリー・プログラム」「愛知芸文フェス」「ミニセレ」の3つの柱を軸にラインナップを構成し、音楽、舞踊、演劇等の領域にとらわれないボーダレスな作品にも取り組みました。

(1) ファミリー・プログラム



家族のためのフェスティバルとして、夏休みを中心に開催しました。リニューアルオープンした大ホール等で、子どもから大人まで世代を越えて楽しめるプログラムを実施し、舞台芸術の持つ様々な魅力を伝え、劇場全体を楽しくにぎやかな場所にしました。

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	概要			
げきじょうたんけんツアー	7月23日(火) (5回)	大ホール	98.3%	137人 (100人)
	小学校低学年を対象に、愛知県芸術劇場スタッフが劇場を案内するツアーを開催しました。			
日生劇場ファミリーフェスティバル 2019 物語付きクラシックコンサート 『アラジンと魔法のヴァイオリン』 指揮：角田鋼亮 出演：加来徹、小関明久、万里紗 ほか 管弦楽：愛知室内オーケストラ (公益財団法人ニッセイ文化振興財団と共催)	7月27日(土) (2公演)	大ホール	94.8%	2,421人 (2,988人)
	日生劇場が制作するコンサートで、観客参加型の脚本により、出演者と来場者が一体となって、通常のクラシック鑑賞公演ともミュージカルとも異なる、小さな子どもから大人まで幅広い年代が一緒になって楽しめる公演を行いました。			

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	概要			
『L00(ルー)』 製作・出演：ポンテン・ピエ	8月6日(火) ～8日(木) (6公演)	小ホール	96.1%	563人 (720人)
	スペインで人気の高い非言語のパフォーマンスを招聘しました。間近でパフォーマンスを見る、風や匂いなどを直接感じるといった体験型の公演で、幼い子どもも飽きずに楽しめる公演となりました。			
『L00(ルー)』県内ツアー (それぞれ、半田市教育委員会、幸田町文化振興協会、あま市美和文化会館、一般財団法人こまき市民文化財団、一般財団法人稲沢市文化振興財団、豊川市、碧南市文化芸術ホール指定管理者エリアワングループ、公益財団法人名古屋市文化振興事業団(瑞穂文化小劇場)と共催)	7月31日(水) (2公演)	半田市福祉文化会館	-	257人
	8月2日(金) (2公演)	幸田町民会館	-	184人
	8月4日(日) (2公演)	あま市美和文化会館	-	294人
	8月10日(土) (2公演)	小牧市市民会館	-	181人
	8月12日 (月・祝) (2公演)	名古屋文理大学文化フォーラム	-	246人
	8月15日(木) (2公演)	豊川市文化会館	-	138人
	8月17日(土) (2公演)	碧南市芸術文化ホール	-	211人
	8月20日(火) 21日(水) (4公演)	名古屋市瑞穂文化小劇場	-	412人
『L00(ルー)』関連ワークショップ (新城市と共催)	7月24日(水) (1回)	新城市つくだ交流館	-	39人
	スペインで人気の高い非言語のパフォーマンスを、愛知県内の劇場と連携しツアー公演し、また関連のワークショップを実施しました。他劇場とノウハウを共有する事で人的ネットワークを構築するとともに、地域全体の文化力向上につなげました。			
THE オルガン NIGHT & DAY 出演：都築由理江 (愛知県芸術劇場オルガニスト) ほか	8月28日(水) 29日(木) (3公演)	コンサートホール	98.7%	3,022人 (4,848人)
	大人、幼児、子ども向けにワンコイン45分間のオルガンコンサートを開催しました。公演終了後、大人向けにはオルガン耳より講座、子ども向けにはオルガン見学会を実施し、幅広い年齢層の方にパイプオルガンの魅力に触れていただきました。			

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	概要			
キッズワークショップ ①赤ちゃんと踊ろう ②キッズ音楽ワークショップ	① 7月20日(土) 21日(日) (4回)	①アート スペース A	① 100%	①64人 (80人)
	② 8月21日(水) (2回)	②大リハー サル室		②71人 (80人)
	赤ちゃんと一緒に踊りながらパパ・ママ同士も交流できるダンスワークショップや、小学校高学年を対象とした音楽をテーマとするワークショップを実施しました。			
合計 7事業 29公演				8,240人

(2) 愛知芸文フェス



愛知芸術文化センターの開館記念日(10月30日)を中心に、多彩なジャンルの作品を楽しむことができるフェスティバルを開催し、質の高い舞台芸術公演等を集中的に上演しました。

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	概要			
名古屋二期会 定期オペラ公演 歌劇『ホフマン物語』 指揮：園田隆一郎 演出：中村敬一 合唱：名古屋二期会合唱団 管弦楽：名古屋二期会オペラ管弦楽団 (一般社団法人名古屋二期会と共催)	10月5日(土) 6日(日) (2公演)	大ホール	-	2,108人 (3,376人)
	名古屋二期会との共催で、グランドオペラで華やかなオッフェンバックのオペラ『ホフマン物語』を上演しました。			
オルガン・スペシャルコンサート ～ピエール・ダミアノ・ペレッティ 出演：ピエール・ダミアノ・ペレッティ(オルガン) 田中敦子(ハープ)	10月9日(水) (1公演)	コンサート ホール	100%	346人 (1,536人)
	古楽から現代作品まで幅広いレパートリーを持ち、国際的に活躍するオルガニストによる愛知初上演を行いました。また、東海地方を中心に活躍するハープ奏者との共演はとても好評でした。			
ダンス・セレクション 出演：鈴木 竜 横山彰乃 / lal banshees 渡邊 尚(頭と口) × ギョーム・マルティネ(Defracto)	10月19日(土) (1公演)	小ホール	100%	114人 (172人)
	日本で活躍しているアーティストや国内外でのコンペティション受賞者など旬なダンサーからセレクトし、多様なダンス作品を紹介するとともに、出演者を登壇者に迎えて観客との意見交換会やワークショップ等を開催しました。出演ダンサーと地元ダンサーの交流が深まる、出演者にとっては再演により作品を深めるといった効果もありました。			

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	概要			
栄北まちなか展開連携事業 『久屋ぐるっとアート 2019』 (オアシス 21 始め 25 団体が参加して開催)	11 月 1 日 (金) ～4 日 (月・休)	オアシス 21 ほか	-	244,326 人
	愛知県芸術劇場が位置する栄北一帯でフェスティバルを開催し、テレビ塔周辺、オアシス 21 等で様々なワークショップやイベントを開催しました。前年より開催日が 1 日増えたことに加え、多数の来場者が見込まれる催しが複数あったことにより、来場者数は前年の約 4.5 万人から大幅に増加しました。			
共同制作オペラ『カルメン』 指揮：ジャン・レイサム＝ケーニック 演出：田尾下哲 出演：加藤のぞみ、アグンダ・クラエワ、 福井敬、城宏憲 ほか 合唱：二期会合唱団、愛知県芸術劇場合唱 団、名古屋少年少女合唱団 管弦楽：名古屋フィルハーモニー交響楽 団 (公益財団法人神奈川芸術文化財団始め 7 団体と共催)	11 月 2 日 (土) 3 日 (日) (2 公演)	大ホール	84.3%	1,949 人 (4,568 人)
	神奈川県民ホール、札幌文化芸術劇場 hitaru、東京二期会等との共同制作で、ビゼーの名作『カルメン』を田尾下哲による現代風の演出で上演しました。田尾下哲によりアレンジされた斬新な演出は大きな反響を呼びました。また、合唱には当劇場が組織する愛知県芸術劇場合唱団が加わり、質の高い歌唱、演技を披露しました。			
愛知県立芸術大学管弦楽団 第 30 回定期演奏会 指揮：高関健 管弦楽：愛知県立芸術大学管弦楽団 (愛知県立芸術大学と共催)	11 月 29 日 (金) (1 公演)	コンサート ホール	-	784 人 (1,574 人)
	東海地方唯一の公立芸術大学管弦楽団による、1990 年から続く演奏会を開催しました。愛知県立芸術大学出身の坂田直樹作曲『組み合わせられた風景』等を上演しました。			
アルディッティ弦楽四重奏団＋小尻健太 出演：アルディッティ弦楽四重奏団（音 楽）、小尻健太（ダンス）	12 月 1 日 (日) (1 公演)	小ホール	100%	177 人 (221 人)
	現代音楽を演奏するアルディッティ弦楽四重奏団と、ネザーランド・ダンス・シアターでも活躍したダンサーの小尻健太によるコラボレーション公演を行いました。			
クリスマスはオルガンだ！2019 出演：近藤岳（オルガン） 中島俊晴（カウンターテナー）	12 月 20 日 (金) 21 日 (土) (2 公演)	コンサート ホール	98.5%	2,016 人 (3,120 人)
	恒例のクリスマス・オルガンコンサート。毎年同時期に実施するオルガンコンサートで、今年は共演者にカウンターテナーを迎え、リピーターの増加につなげました。			
合計 8 事業 10 公演				251,820 人

(3)ミニセレ ―Mini Theater Selection―



現代音楽、コンテンポラリーダンス、演劇など、様々な領域の同時代の作品を上演しました。小ホールの特徴を活かして先駆的・実験的な作品を上演することで、新しい芸術や新しい劇場ファン層をさらに広げました。

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	概要			
かもめマシーン『俺が代』 演出：萩原雄太 (かもめマシーンと共催)	4月19日(金) 20日(土) (2公演)	小ホール	75.0%	88人 (176人)
	第13回AAF戯曲賞を受賞した萩原雄太が率いる劇団かもめマシーンによるソロパフォーマンスを上演しました。			
笠井 叡『日本国憲法を踊る』 演出・出演：笠井 叡 ほか	4月21日(日) (1公演)	小ホール	93.3%	102人 (180人)
	「ダンスは時代性を無視してはありえない」という考えを軸に活動を続ける笠井叡が、毎年憲法記念日にアトリエで上演している作品を、愛知で特別上演しました。			
マウリシオ・カーゲル 『ACUSTICA』コンサート 作曲：マウリシオ・カーゲル 出演：足立智美、有馬純寿、山田岳 ほか	6月1日(土) (1公演)	小ホール	100%	105人 (150人)
	日本の現代音楽の第一線で活躍する作曲家・演奏家により、作曲家マウリシオ・カーゲルの代表作『Acustica』と、そのオマージュ作品を上演しました。小ホールの特徴である実験的な空間と音響を生かした公演となりました。			
高橋悠治×山田うんライブ×エリック・サ ティ 演出・振付：山田うん 出演：高橋悠治(ピアノ) 山田うん(ダンス) (一般社団法人 Co. 山田うんと共催)	9月20日(金) ～22日(日) (3公演)	小ホール	100%	271人 (468人)
	日本を牽引するダンサーの山田うんとピアニストの高橋悠治による、ダンスと生演奏の作品を上演しました。			
【再掲】ダンス・セレクション 出演：鈴木 竜 横山彰乃 / lal banshees 渡邊 尚(頭と口)× ギョーム・マルティネ(Defracto)	10月19日(土) (1公演)	小ホール	100%	114人 (172人)
【再掲】アルディッティ弦楽四重奏団 ＋小尻健太 出演：アルディッティ弦楽四重奏団(演奏)、小尻健太(ダンス)	12月1日(日) (1公演)	小ホール	100%	177人 (221人)

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	概要			
愛知県芸術劇場×愛知県美術館 第七劇場『ムンク 幽霊 イプセン』 演出：鳴海康平 制作：第七劇場 ①美術館 パフォーマンス ②劇場 パフォーマンス (合同会社第七劇場、愛知県美術館と共催)	①1月8日(水) ~13日(月・祝) (7公演) ②1月10日(金) ~13日(月・祝) (6公演)	①愛知県 美術館 ②小ホール	100%	①666人 ②381人 (702人)
	愛知県美術館に2017年に収蔵されたムンクの「幽霊」をテーマに、中部地区を中心に活躍する劇団第七劇場が、小ホール及び美術館展示室において、異なるパフォーマンスを上演しました。			
国際共同製作プロジェクト ①ライブ・パフォーマンス『ON VIEW : Panorama』 演出・映像：スー・ヒーリー 出演：湯浅永麻、浅井信好 ほか (委嘱製作：愛知県芸術劇場、West Kowloon Cultural District (香港) / 共同製作：横浜赤レンガ倉庫1号館(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)、Performance Space in association with Sue Healey (オーストラリア)) ②映像インスタレーション展示 ON VIEW『Portraits of Dance Artists』	①2月7日(金) ~9日(日) (3公演) ②2月5日(水) ~16日(日) (11日)	①小ホール ②アート スペースX	96.6%	①216人 (324人) ②267人
	オーストラリアの振付家・映像作家のスー・ヒーリーが核になり、香港・日本・オーストラリアの3つの国及び地域から各2名のダンサーを選出し、また各国・地域から美術家・照明家・音楽家等が加わって共同製作を行い、パフォーマンス作品を上演しました。同時にダンス作品と対になっているヒーリーの映像インスタレーション展示を行いました。			
サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2020 ゲストアーティスト： 正直 ミニスキュル・シングス(立川貴一 + 吉田アミ)と大谷能生 公募アーティスト： みあいっこ 日々《変容の対象》アンサンブル CORONA	2月23日(日) (1公演)	小ホール	-	91人 (108人)
	前衛的な音楽作品や、台詞・身体表現を伴う作品など、新たな音のパフォーマンスを一挙に紹介しました。			
合計 9事業 26公演 (うち再掲2事業2公演)				2,478人

(4) その他の公演

愛知県芸術劇場ならではのオルガンコンサートやダンス・コンサート公演等をリニューアルオープンした大ホール等で行いました。

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	概要			
オルガン・レクチャーコンサート ～オルガンの名曲でたどる J. S. バッハの生涯～ 出演・解説：椎名雄一郎	5月11日(土) (1公演)	コンサート ホール	98.8%	1,202人 (1,446人)
	バッハの名曲などのオルガン音楽と併せてオルガンの仕組みや曲目についてレクチャーを行いました。レクチャーの内容は、ファン層はもちろんビギナー層にも分かりやすく、多くの来場者にお楽しみいただきました。			
ローザス『A Love Supreme～至上の愛～』 振付：サルヴァ・サンチス、 アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル 出演：カンパニー・ローザス (公益財団法人名古屋市文化振興事業団と共催)	5月17日(金) 18日(土) (2公演)	名古屋市 芸術創造 センター	98.6%	769人 (1,192人)
	世界を代表するコンテンポラリーダンスカンパニー・ローザスを招へいし、質が高く先端的な作品を提供しました。これまでのローザス作品とは印象が異なる男性のみのアンサンブルかつジャスを取り扱った作品を上演し、観客層の拡大につなげました。			
ネザーランド・ダンス・シアター (NDT) 振付：ポール・ライトフット、ソル・レオン、クリスタル・パイト、マルコ・ゲッケ 出演：ネザーランド・ダンス・シアター	6月28日(金) 29日(土) (2公演)	大ホール	99.1%	2,409人 (2,866人)
	世界で最も人気の高い現代作品をレパートリーとするダンスカンパニー、ネザーランド・ダンス・シアター (NDT) の13年ぶりの日本公演を開催しました。コンテンポラリーダンスファンのみならず、バレエファン、美術ファン等にも反響があり、観客層の拡大につながりました。			
NHK 交響楽団定期演奏会 (愛知県芸術劇場シリーズ) 指揮：ファビオ・ルイージ ソプラノ：クリスティーン・オポライス 管弦楽：NHK 交響楽団 (NHK 名古屋放送局と共催)	1月26日(日) (1公演)	コンサート ホール	100%	1,564人 (1,800人)
	サントリーホールで開催される定期演奏会を愛知に招へいしました。東京公演でも評判の高かったファビオ・ルイージの指揮は、本公演においてもたいへんご好評いただきました。			
藤原歌劇団公演 オペラ『リゴレット』 指揮：柴田真郁 演出：松本重孝 出演：須藤慎吾、笛田博昭、佐藤美枝子、 伊藤貴之、鳥木弥生 ほか 管弦楽：セントラル愛知交響楽団 合唱：藤原歌劇団合唱部 (公益財団法人日本オペラ振興会と共催)	2月8日(土) (1公演)	大ホール	—	1,379人 (2,480人)
	日本で最も歴史のあるオペラ団体藤原歌劇団により、2017『カルメン』、2018『ナヴァラの娘/道化師』に続き、ヴェルディの名作『リゴレット』を共催で上演しました。			

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	概要			
島地保武×環 ROY「ありか」再演ツアー 出演：島地保武（ダンス）、 環 ROY（ラップ） （公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、 公益財団法人富山市民文化事業団と共催）	①2月14日(金) ②2月28日(金) 29日(土) (3公演)	①象の鼻テラス（横浜市） ②富山市芸術文化ホール（オーバード・ホール）（富山市）	—	①110人 ②151人
	平成28年に愛知県芸術劇場プロデュースで制作し、平成29年に県内外5箇所10公演を行った作品を、横浜市芸術文化振興財団及び富山市民文化事業団と共催し上演しました。			
島地保武×環 ROY「ありか」パリ公演 出演：島地保武（ダンス）、 環 ROY（ラップ） （パリ日本文化会館と共催）	3月13日(金)、 14日(土) (2公演)	パリ日本文化会館（パリ）	—	164人 (164人)
	平成28年に愛知県芸術劇場プロデュースで制作し、平成29年に県内外5箇所10公演を行った作品のパリ公演を、パリ日本文化会館と共催し上演しました。			
【公演中止】 ダンス・コンサート 勅使川原三郎×佐東利穂子×庄司紗矢香 『三つ折りの夜』	3月12日(木) (1公演)	コンサートホール	—	—
	2020年度より芸術監督となる勅使川原三郎とダンサーの佐藤利穂子、ヴァイオリニストの庄司紗矢香によるコラボレーション公演。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公演を中止しました。			
【公演中止】 【ソーシャルインクルージョン・プログラム】 スターダンサーズ・バレエ団 リラックス パフォーマンス「白鳥の湖」(全1幕)&「迷子の青虫さん」 演出・振付：鈴木稔 舞台美術：ディック・バード 音楽：P. I. チャイコフスキー（白鳥の湖）、すぎやまこういち（迷子の青虫さん） ピアノ：小田桐恵子（迷子の青虫さん）	3月21日(土) (1公演)	大ホール	—	—
	劇場空間での鑑賞に不安がある方のためにアレンジされた公演形態で行うバレエ公演。新型コロナウイルス感染拡大防止のため公演を中止しました。			
合計 9事業 14公演（うち中止2事業2公演）				7,748人

2 人材養成事業

若手芸術家や文化芸術団体等に活動発表の場を提供したほか、地域の劇場や大学等と連携して、インターンシップから専門職員のスキルアップまで、様々なニーズに応えられるプログラムを実施し、舞台芸術を担う人材を養成しました。

事業名		開催日	会場	参加者数 (募集定員)
		概要		
愛公文セミナー (愛知県公立文化施設協議会と共催)		①5月23日(木) ②7月11日(木) ③11月13日(水) (3回)	アート スペース A	①21館 30名 ②27館 38名 ③20館 30名
		ホール新任職員向けのセミナーを愛知県公立文化施設協議会と共催で開催しました。		
第19回AAF戯曲賞募集・選考・公開審査会		作品募集 6月～7月 公開審査会 1月5日(日)	アート スペース A	応募作品数 136作品 公開審査会 観覧者 25人 (50人) YouTube中継 観覧数 628回
		「上演」をキーワードにした戯曲賞の募集・選考・審査を行いました。		
人材養成事業 アーティスト	(1)合唱団養成プログラム 愛知県芸術劇場合唱団訓練	6月～10月	中リハーサル 室 ほか	27人 (30人程度)
	(2)オルガニスト養成プログラム 「集まれ、未来のオルガニスト」	7月21日(日) ～9月22日(日)	コンサート ホール	13人 (10人)

事業名		開催日	会場	参加者数 (募集定員)
		概要		
アーティスト人材養成事業	(3) 振付家・ダンサー養成プログラム ①ローザス関連 プロのダンサーを目指す方を対象としたダンス・ワークショップ（ビギナーコース） ②ローザス関連 プロのダンサーを目指す方を対象としたダンス・ワークショップ（アドバンスコース） ③岡登志子 プロのダンサーを目指す方を対象としたダンス・ワークショップ（アドバンスコース） ④NDT 関連 プロのダンサーを目指す方を対象としたダンス・ワークショップ（プレ・アドバンスコース） ⑤NDT 関連 プロのダンサーを目指す方を対象としたダンス・ワークショップ（アドバンスコース） ⑥ダンス・セレクション関連 クリエイティブワークショップ	①5月15日(水) (1回) ②5月15日(水) 16日(木) (1回) ③6月5日(水) (1回) ④6月26日(水) (1回) ⑤6月26日(水) 27日(木) (1回) ⑥10月20日(日) (1回)	大リハーサル室 ほか	①14人 (20人) ②15人 (20人) ③5人 (25人) ④6人 (25人) ⑤20人 (25人) ⑥12人 (20人)
	(4) 普及啓発人材養成プログラム 舞台芸術ワークショップファシリテーター&コーディネーター人材養成講座 アーティストと社会をつなぐ広場ラボ	5月25日(土) 26日(日) (1回)	中リハーサル室 ほか	13人 (20人)
	(5) ソーシャルインクルージョン・プログラム ①イギリス OilyCart のメンバーと多感覚パフォーマンスを創ろう！～ワークショップ&ショーイング～ ②シンポジウム「アートとソーシャルインクルージョンとは」～実践・課題・未来～/広場ラボ	①1月21日(火)～24日(金) (1回) ②1月25日(土) (1回)	中リハーサル室 ほか	①10人 (15人) ②28人 (50人)
		アーティスト人材養成のための講座やワークショップを系統立てて整理し実施しました。とりわけ、ソーシャルインクルージョン・プログラムとして、障害をもつ人を対象にしたワークショップを創作する事業を初めて実施し、県内において他の劇場では体験することが少ないプログラムを行うことができました。		

事業名		開催日	会場	参加者数 (募集定員)
		概要		
舞台芸術人材養成ラボ 2019-2020	(1)舞台芸術インターンシップ	6月～3月	小ホール ほか	10人
	(2)①学生インターンシップ& ②舞台芸術お仕事ナビ	①7月21日(日) ～23日(火) (1回) ②8月11日(日) (1回)	①大ホール ほか ②アート スペース EF	①16人 (20人) ②50人 (50人)
	(3)劇場職員セミナー (愛知県、名古屋市、公益財団法人名古屋 市文化振興事業団と共催)	1月15日(水) ～17日(金) (3日間)	アート スペース A ほか	のべ 527人
	(4)舞台芸術創造セミナー 『セノグラフィーとは何か?』 ①ワークショップ「セノグラフィーと は何か?〈イプセンの戯曲から考 えてみる〉」 ②トーク「画家と舞台美術の近くて遠 い関係!？」	①9月27日(金) 28日(土) (1回) ②9月28日(土) (1回)	アート スペース H ほか	①6人 (10人) ②12人 (30人)
	(5)【再掲】普及啓発人材養成プログラ ム 舞台芸術ワークショップファシリテ ーター&コーディネーター人材養成 講座 アーティストと社会をつなぐ 広場ラボ (アーティスト人材養成事業・(4) 普 及啓発人材養成プログラムと共同開 催)	5月25日(土) 26日(日) (1回)	中リハー サル室 ほか	13人 (20人)
	(6)【再掲】 ソーシャルインクルージョン・プロ グラム ①イギリス OilyCart のメンバーと多 感覚パフォーマンスを創ろう! ～ワークショップ&ショーイング～ ②シンポジウム「アートとソーシャ ルインクルージョンとは」～実践・課 題・未来～/広場ラボ (アーティスト人材養成事業・(5) ソ ーシャルインクルージョン・プログラ ムと共同開催)	①1月21日(火) ～24日(金) (1回) ②1月25日(土) (1回)	中リハー サル室 ほか	①10人 (15人) ②28人 (50人)
	今後舞台芸術の仕事に就きたい学生を対象とするキャ リアプラン講座などについて、平成27年度より系統 立てて開催している人材養成プログラムに、新たにソ ーシャルインクルージョン・プログラムを加えて実施 しました。			
合計 13事業(うち、再掲2事業)				860人

3 普及啓発事業

舞台芸術の魅力や劇場の楽しさに触れてもらう取組みとして、次代を担う子どもたちや一般の方々を対象に、レクチャー、ワークショップ、学校単位で子どもたちを招待する学校公演等の様々なプログラムを実施しました。

事業名		開催日	会場	参加者数 (募集定員)
		概要		
愛知芸術文化センター・リニューアルオープン記念オープンハウス&ダンス・ワークショップ		5月3日(金・祝)	大ホール	①451人 ②162人 (200人) ③132人 (90人) ④参加者38人 +保護者46人 (40人+40人)
①オープンハウス ②ダンス・ワークショップ ③劇場案内ツアー ④子ども劇場スタッフ体験		大ホール始め芸文センター全体のリニューアルオープンを記念して、改修後の大ホール内を自由に見学できるオープンハウスや、劇場職員による案内ツアー、子どもたちが劇場スタッフに扮する体験型のツアー、ダンス・ワークショップを開催しました。		
劇場と子ども7万人プロジェクト	愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2019 レクチャー&オペラ上演 ～60分でわかる！オペラのススメ オペラ『奥様女中』 演出・構成・日本語訳：宮本益光 出演：宮本益光、針生美智子、三枝宏次、石野真穂 (半田市と共催)	6月6日(木) (2公演)	半田市福祉文化会館 (雁宿ホール)	2,143人 (2,600人)
	愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2019 ニッセイ名作シリーズ 2019 オペラ『ヘンゼルとグレーテル』 指揮：角田鋼亮 演出：広崎うらん 出演：郷家暁子、小林沙羅 ほか 管弦楽：セントラル愛知交響楽団	10月18日(金) (2公演)	大ホール	2,924人 (3,021人)
		平成29年度に愛知県芸術劇場がプロデュースした『奥様女中』及びニッセイ名作シリーズ・オペラ『ヘンゼルとグレーテル』の学校招待公演を行いました。		
高校生ゲネプロ招待 ①かもめマシーン『俺が代』 ②『ムンク 幽霊 イプセン』 ③オペラ『リゴレット』		①4月18日(木) ②1月9日(木) ③2月7日(金) (各1回)	①②小ホール ③大ホール	①12人 ②49人 ③99人
		将来の観客を育成するために、ゲネプロへの参加を希望する高校生を無料招待しました。		

事業名		開催日	会場	参加者数 (募集定員)
乳幼児と保護者のためのプログラム	【再掲】THE オルガン DAY 幼児向け 出演：都築由理江 (愛知県芸術劇場オルガニスト) ほか	8月29日(木) (1公演)	コンサート ホール	887人 (1,616人)
		ファミリー・プログラムの1つとして、幼児向けにワンコイン45分間のオルガンコンサートを開催しました。		
	【再掲】キッズワークショップ 赤ちゃんと踊ろう	7月20日(土) 21日(日) (4回)	アート スペースA	64人 (80人)
		ファミリー・プログラムの1つとして、赤ちゃんと一緒に踊りながらパパ・ママ同士も交流できるダンス・ワークショップを実施しました。		
	多文化子育てサロン・ワークショップ『赤ちゃんと一緒にダンス!』 (①②③愛知県、①特定非営利活動法人みらい、②江南市国際交流協会、③特定非営利活動法人フロンティアとよはしと共催)	①② 12月14日(土) ③ 12月15日(日)	①知立団地 集会所 ②すいとびあ 江南 ③豊橋市こども 未来館 ここ にこ	①21組56人 ②16組42人 ③8組21人
		未就学児連れて参加できるワークショップを開催しました。		
入門者のためのプログラム	カフェトーク ゲスト×観客で考える舞台の楽しみ方 ①『ジェンダーとアート』 ②『パフォーミングアーツとアーカイブ』	①9月8日(日) ②11月8日(金) (各1回)	アートプラザ内 喫茶アルス	①15人 ②47人 (各30人)
	ダンス・セレクション関連 ①身体の社会性をなくそう!!!ワークショップ ②らららダンスワークショップ ③座談会・3人の振付家に密着 ～創作の原点～	①10月15日(火) ②③ 10月20日(日) (各1回)	大リハー サル室	①21人 (20人) ②16人 (30人) ③11人 (30人)
	舞台芸術に触れてみたい人のために、初心者を対象としたワークショップが、気軽に参加できるトークや座談会を開催しました。			

事業名		開催日	会場	参加者数 (募集定員)
		概要		
より深く楽しみたいファンを増やすためのプログラム	鑑賞&レビュー講座 ①プレ企画「レビューの1歩前に」 ②2019～ミニセレ・ダンス編～	①4月21日(日) ②9月4日(水) ～2月9日(日) (全7回)	アートプラザ ビデオルーム	①9人 (10人) ②7人 (5人)
	第19回AAF戯曲賞関連 ①ワークショップ 「戯曲ってなんだろう?演出ってなんだろう?」 ②講座「戯曲賞とは何か?」	①1月4日(土) (1回) ②1月5日(日) (1回)	アート スペースA	①17人 (30人) ②11人 (30人)
	【中止】 ダンス・スコーレ特別講座シンポジウム 「踊る女性の身体」 ドイツ・イタリア・ロシアのアヴァンギャルド舞踊	3月1日(日)	アート スペースA	-
	鑑賞公演や創作公演に関連した内容を、より深く体験し、広く深い知識を持って鑑賞できるようになるための実演付レクチャーや講座、ワークショップを行いました。なお、ダンス・スコーレ特別講座シンポジウム「踊る女性の身体」につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止しました。			

事業名		開催日	会場	参加者数 (募集定員)
		概要		
障がい者及び劇場に来づらい人のためのプログラム	【視覚障がい者対応】 点字翻訳パンフレット配布・ ①オルガン・スペシャル・コンサート ～ ピエール・ダミアノー・ペレッティ ②クリスマスはオルガンだ！	①10月9日(水) (1公演) ②12月21日(土) (2公演)	コンサート ホール	①3冊 ②10冊
	【視覚障がい者対応】 公演前説明会 ①オルガン・スペシャル・コンサート ～ピエール・ダミアノー・ペレッティ ②クリスマスはオルガンだ！	①10月9日(水) ②12月21日(土) (各1回)	コンサート ホール	①1人 ②2人
	【聴覚障がい者対応】 ヒアリンググループの使用 ①ローザス『A Love Supreme～至上の愛～』 ②『L00(ルー)』名古屋市瑞穂文化小劇場 公演	①5月17日(金) 18日(土) (2公演) ②8月20日(火) 21日(水) (4公演)	①名古屋市芸術 創造センター ②名古屋市瑞穂 文化小劇場	人数不明
	【聴覚障がい者対応】 字幕設置 ①かもめマシーン『俺が代』 ②共同制作オペラ『カルメン』 ③第七劇場×愛知県芸術劇場× 愛知県美術館 『ムンク 幽霊 イプセン』	①4月18日(木) (高校生ゲネプロ 招待)、19日(金) (2公演) ②11月2日(土) 3日(日・祝) (2公演) ③1月12日(日) (1公演)	①③小ホール ②大ホール	①2人 ②人数不明 ③8人
	【再掲】 児童養護施設等の子どもたちの招待 クリスマスはオルガンだ！2019	12月20日(金) 21日(土) (2公演)	コンサート ホール	19人
	【再掲】 【公演中止】 【ソーシャルインクルージョン・プログラム】 スターダンサーズ・バレエ団 リラックス スパフォーマンス「白鳥の湖」(全1幕) &「迷子の青虫さん」 演出・振付：鈴木稔 舞台美術：ディック・バード 音楽：P. I. チャイコフスキー (白鳥の 湖)、すぎやまこういち (迷子の 青虫さん) ピアノ：小田桐恵子 (迷子の青虫さん)	3月21日(土)	大ホール	-
		視覚や聴覚に障がいがある人が公演を楽しめるように、特別な解説やサポートを実施したほか、愛知県内の、児童養護施設入所児童及び里親家族を招待しました。 なお、スターダンサーズ・バレエ団 リラックススパフォーマンスについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため公演を中止しました。		

事業名		開催日	会場	参加者数 (募集定員)
		概要		
在住外国人のための プログラムの	【再掲】多文化子育てサロン・ワークショップ『赤ちゃんと一緒にダンス！』 (①②③愛知県、①特定非営利活動法人みらい、②江南市国際交流協会、③特定非営利活動法人フロンティアとよはしと共催)	①② 12月14日(土) ③ 12月15日(日)	①知立団地 集会所 ②すいとびあ 江南 ③豊橋市こども 未来館 ここ にこ	①21組 56人 ②16組 42人 ③ 8組 21人
	あいち多文化共生タウンミーティング 2019@豊田 演劇★ワークショップ～多 様性あふれる若い世代とつくるこれからの まち～ (愛知県と共催)	1月19日(日) (1回)	豊田市民文化 会館大会議室	19人 (30人)
		多文化共生社会の実現に向けて、英術文化を通じて 交流できるプログラムを実施しました。		
	合計 20事業(うち、再掲5事業、中止2事業)			

4 その他

○2020年度より芸術監督を設置し、ダンサー・振付家の勅使川原三郎氏に就任いただくことを発表しました。(1月29日：於 名古屋、1月30日：於 東京)

3 愛知芸術文化センターの管理運営等

芸文センターの指定管理者として、芸文センター全体の広報活動や、アートプラザの運営、アートのスペース（催事室）の利用許可、愛知県美術館を含む芸文センター全体の施設管理を行うことにより、県民の皆様が楽しく身近に芸術文化に触れ、また発信できる場と機会を提供しました。

また、利用者の安全性の確保を第一に考えた防火・防災体制の強化を行うとともに、安心して利用していただける施設環境の整備に努めました。

1 広報・マーケティング

(1) 情報誌「AAC」の発行

芸文センターが実施する芸術文化事業の紹介や地域の芸術文化活動に関する情報等を掲載した情報誌を発行しました。手に取ってもらいやすい情報誌を目指すとともに、ウェブブックをインターネット上で公開しました。

配布先：県内外の劇場・ホール、美術館、図書館、その他公共施設、民間商業施設等

<AAC 発行状況>

号	発行月	発行部数	概要
Vol. 100	R1. 6	20,000 部	NDT 来日公演/あいちトリエンナーレ 2019 最新情報
Vol. 101	R1. 9	20,000 部	グランドオペラ共同制作『カルメン』 /地球・爆展
Vol. 102	R1. 12	20,000 部	勅使川原三郎『三つ折りの夜』 /コートールド美術館展
Vol. 103	R2. 3	20,000 部	『不思議の国のアリス』 /大浮世絵展

(2) マスコミ等を通じた発信

芸術劇場で行われる各種公演や自主事業等について多くの人に周知するため、マスコミ等を通じて情報発信を行いました。

全 540 件（告知 107 件、記事 327 件、広告 78 件、その他 28 件）

(3) 多様な情報発信

各種の媒体や仕組みの特性を生かし、劇場主催公演をはじめとした各イベントの情報を分かりやすくタイムリーに提供しました。また、中部芸術文化記者クラブの事務局を担い、県内外の美術館等の情報発信を支援しました。

<SNS の状況>

媒体	発信内容の対象	導入時期	アクセス数等
Facebook	芸術劇場	H26. 4	読者 3,294 人 訪問者 1,242,674 人
Twitter	芸術劇場	H26. 4	読者 2,601 人
YouTube	芸術劇場	H26. 10	チャンネル登録者 171 人 視聴回数 291,206 回

(4) 販売促進

<愛知県芸術劇場メンバーズ>

平成 28 年 2 月よりダイレクトメール会員から名称を改め、ダイレクトメール会員の特典に加え、主催公演チケットをインターネット上で購入できる仕組みを整え、運用しています。

※愛知県芸術劇場メンバーズ 会員数 11,556 名（令和 2 年 3 月末現在）

(5) 調査・研究

劇場及びアトスペース利用者を対象とした満足度調査を実施し、ハード・ソフト両面における劇場等の使いやすさやニーズを把握し、施設利用サービスのさらなる改善に努めました。また、劇場主催公演の際に公演来場者アンケートを実施し、公演に対する評価や来場者属性を把握、分析して、今後の企画制作に反映させていきます。

2 アートプラザの運営

美術、音楽、演劇などに関する多様な芸術文化情報を、様々な媒体を通じて県民に提供する情報発信拠点として、県民の皆様気軽に利用していただけるような運営に努めました。

※令和元年度入場者数 237,229 人

3 アートスペースの運営

芸文センター12階及び地下2階のアートスペース（催事室）について、利用許可及び利用当日のサポート等を行いました。

令和2年2月20日から3月31日までの利用につきましては、新型コロナウイルス感染防止のために利用をキャンセルした場合、施設利用料金及び付属設備利用料金を全額返還いたしました。この間のキャンセル件数は、会議室利用が39件、展示室利用が8件です。（※申請件数であり、利用日数ではありません。）

項目	区分	令和元年度	30年度	29年度	28年度
利用率(%)	会議室利用	54.9	47.4	53.3	57.9
	展示室利用	74.4	94.3	79.1	91.9
入場者数(人)	全体	109,904	56,197	65,556	154,043

※ 30年度は、改修明けの平成30年7月24日以降の値。

※ 29年度の会議室利用は、改修前の平成29年11月末までの値。

4 施設管理・防災

(1) 施設の保守・維持管理

事故の未然防止が最大の安全対策であるという考え方のもと、スタッフや委託業者による日常点検や各種設備の保守点検を計画的に行いました。芸文センター全体の警備や清掃、空調管理など、安全かつ快適な場所を提供するために必要な業務についても、委託業者と連携を密にしながら適切に実施し、利用者からのご要望にも丁寧に対応しました。

あいちトリエンナーレ開催期間においては、愛知県警とも連携し、芸文センターの安全確保を徹底しました。

また、「施設管理連絡会議」（県と事業団で組織）を毎月定例開催し、指定管理業務の効率的な運営や利用者サービスの調整、施設管理上の問題点やトラブル等の共有等を図りました。

(2) 防災体制

消防法をはじめとする関係法令を順守するとともに、組織横断的に「防災プロジェクトチーム」を組織し、スタッフの災害対応に係る意識、知識、スキルの継続的な向上を図りました。

また、非常時に来場者が円滑に避難できるよう、芸文センター内の特別避難階段に、「A階段」、「B階段」など各階段の名称を示すサインを設置しました。

○避難経路ツアー及び利用頻度の高いユーザーとの意見交換会の開催

建物構造の複雑な芸文センターの避難経路の把握、及び避難誘導にあたっての問題点の洗い出しを目的とした「避難経路ツアー」を、過去5年間に引き続き開催しました。加えて、劇場貸館の利用頻度の高いユーザーを交えて防災に関する意見交換を行いました。

開催時期：10/21(月)

参加人数：芸文センター内で勤務する職員及び劇場ユーザーなど計51人

○ 消防・防災訓練、防火・防災講習の実施

災害発生時の対応能力向上を目的に、消防・防災訓練及び防火・防災講習を実施しました。

<消防・防災訓練>

2/3(月) 愛知県芸術劇場大ホールでの消防・防災訓練(112人)

<防火・防災講習>

6/18(火) 防災勉強会(32人)

10/24(木) 心肺蘇生法、AED使用方法(29人)

※名古屋市消防局 応急手当研修センター指導員による講習

11/6(水) 消火器、屋内消火栓の使用方法(52人)

5 他団体との連携・交流

(1) 近隣施設との交流

近隣商業施設との会合に積極的に参加し、情報交換に努めています。

<連携先>

North Five

栄公園地区連携協議会

久屋大通発展会

久屋大通東南地区発展会

(2) 圏域の公立文化施設とのつながり

全国公立文化施設協会東海北陸支部及び愛知県公立文化施設協議会の事務局となり、地域の公立文化施設職員の知識・技術向上や情報共有を図るため、実務研修や研究会を開催しました。

(3) 全国の劇場・音楽堂とのつながり

自主事業や舞台技術について全国の劇場・音楽堂等と情報共有したり、名古屋市内のホールと施設利用サービス等について情報共有したりしました。

<連携先>

劇場・音楽堂等連絡協議会

公共劇場舞台技術者連絡会

名古屋ホール運営協議会 ほか

(4) 視察・施設見学の受け入れ

全国の劇場関係者や県内の小学・中学・高校生の施設見学を受け入れました。

※計20件 424名

(5) 職員の派遣

文化庁、公益社団法人全国公立文化施設協会、名古屋市、豊川市、公益財団法人豊田市文化振興財団、安城市、長久手市、名古屋芸術大学、NPO 法人世界劇場会議名古屋、一般財団法人岐阜市公共ホール管理財団、大阪府貝塚市、公益財団法人熊本県立劇場、熊本大学、ヤマハサウンドシステム株式会社、一般財団法人ゼガサミー文化芸術財団に専門性の高い職員を派遣し、文化振興プランの策定や劇場運営のアドバイス等を行いました。

(6) 海外芸術交流事業

「AAPPAC」(アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟)に加盟しています。令和元年度は、フィリピン・マニラ市で開催された定例会及び総会(9/20(金)～9/22(日))に出席し、海外の劇場関係者との情報交換や交流を図りました。

Ⅲ 収益事業

公益事業に資するため、複合施設の特性を活かした収益事業を行いました。

1 ミュージアムショップ(10階)

美術館企画展やコレクション展の内容に合わせて、図録、絵はがき、オリジナルグッズ等の販売を行いました。

愛知県美術館及び芸文センターの認知度や集客を高めるため、美術館所蔵作品をモチーフにしたオリジナル商品を販売するとともに、来場者数や客層、企画展関連イベント等を踏まえた商品展開を徹底し、売上の増加を図りました。

2 アートショップ(地下2階)

株式会社マイブックサービスに運営を委託し、芸術関連の書籍、CD、雑貨、芸文センターで開催された展覧会やイベントのカタログなど、文化芸術に関する商品の販売を行いました。

3 プレイガイド(地下2階)

株式会社日本プレイガイドに運営を委託し、事業団の主催事業をはじめ、近隣の劇場・ホールで行われる各種公演・美術展などのチケット販売を行いました。

Ⅳ 法人運営

1 理事会・評議員会の開催状況

(1) 理事会

会議名	開催日	議案
臨時理事会	5/27(月)	1 令和元年5月臨時評議員会の開催について
通常理事会	6/5(水)	1 平成30年度事業報告について 2 平成30年度収支決算について 3 令和元年度事業計画の変更について 4 令和元年度収支補正予算について 5 令和元年6月定時評議員会の開催について 6 令和元年6月臨時評議員会の開催について

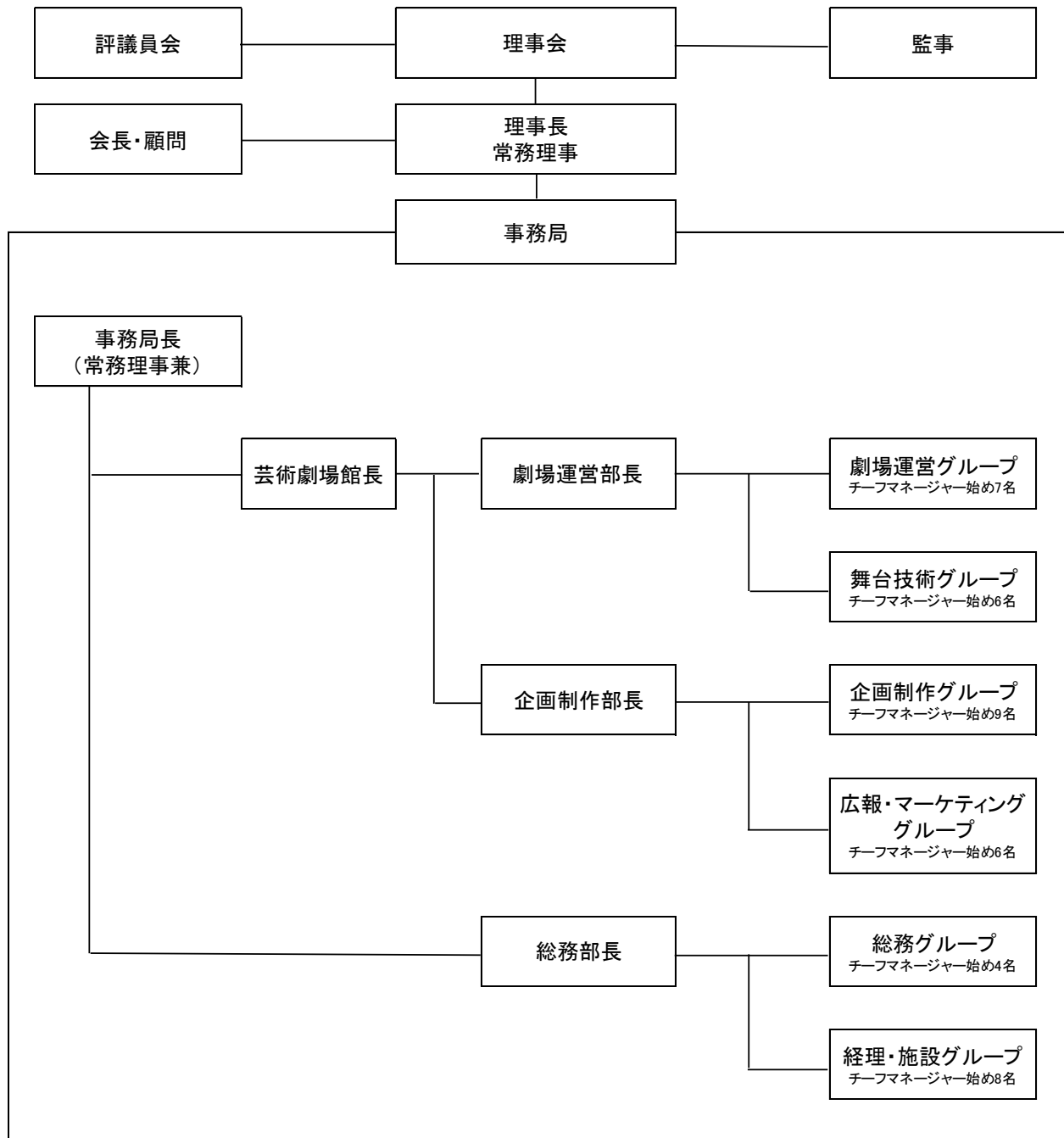
会議名	開催日	議案
臨時理事会	6/27(木)	1 常務理事及び事務局長の選任について
臨時理事会	8/30(金)	1 令和元年9月臨時評議員会の開催について
臨時理事会	9/30(月)	1 令和元年10月臨時評議員会の開催について
臨時理事会	10/31(木)	1 令和元年11月臨時評議員会の開催について
臨時理事会	12/23(月)	1 令和元年12月臨時評議員会の開催について
通常理事会	3/6(金)	1 令和2年度事業計画について 2 令和2年度収支予算について 3 公益財団法人愛知県文化振興事業団諸規程の改正について 4 理事の報酬の額について 5 臨時評議員会の開催について

(2) 評議員会

会議名	開催日	議案
臨時評議員会	5/30(木)	1 理事の選任について 2 評議員の選任について 3 評議員の選任について 4 評議員の選任について
臨時評議員会	6/14(金)	1 評議員の選任について
定時評議員会	6/26(水)	1 平成30年度事業報告について 2 平成30年度収支決算について 3 令和元年度事業計画の変更について 4 令和元年度収支補正予算について 5 理事の選任について 6 理事の選任について
臨時評議員会	9/1(日)	1 評議員の選任について
臨時評議員会	10/1(火)	1 理事の選任について
臨時評議員会	11/1(金)	1 評議員の選任について
臨時評議員会	12/24(火)	1 評議員の選任について
臨時評議員会	3/18(水)	1 令和2年度事業計画について 2 令和2年度収支予算について 3 監事の選任について

2 組織体制

(1) 令和元年度組織体制



(2) 職員数

常勤役員	2 名
職員	34 名
嘱託員	10 名
計	46 名

V 資料

別表1 愛知県芸術劇場の利用状況

別表2 アートスペース（催事室）の利用状況

愛知県芸術劇場の利用状況

別表 1

愛知県芸術劇場

(1) 時間帯別利用状況、入場者数

ア 大ホール

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利 用 件 数							入場者数	30年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	全日	時間外	計	利用率 (B/A)	入場者数
31年 4月	8	8	100.0	—	—	1	—	—	7	(—)	8	7,542	
令和元年5月	23	15	65.2	—	—	—	—	—	15	(5)	15	24,854	
6月	23	21	91.3	—	—	—	2	—	19	(5)	21	31,144	
7月	24	21	87.5	—	—	—	—	1	20	(2)	21	26,513	
8月	27	24	88.9	—	—	2	1	—	22	(6)	25	35,921	
9月	20	19	95.0	—	—	1	—	—	18	(3)	19	29,649	
10月	29	26	89.7	—	—	—	1	1	24	(5)	26	29,540	
11月	23	20	87.0	—	—	1	—	—	19	(7)	20	23,814	
12月	21	19	90.5	—	—	—	—	—	19	(5)	19	27,526	
2年 1月	21	18	85.7	—	—	—	2	—	16	(5)	18	26,185	
2月	23	21	91.3	—	—	—	1	—	20	(2)	21	24,627	
3月	21	0	0.0	—	—	—	—	—	—	(—)	0	0	
計	263	212	80.6	0	0	5	7	2	199	(45)	213	287,315	
構成比				-	-	2.3%	3.3%	0.9%	93.4%		-		
30年度実績										(/)			

(注) 1 利用日数は、1日に複数の利用（例：午前1件と午後1件）があった場合でも1日としている。
2 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
3 構成比は、全体に占める割合（％）を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。
4 以下イ～オの表においても、上記1，2，3のとおりである。

イ コンサートホール

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利 用 件 数							入場者数	30年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	全日	時間外	計	利用率 (B/A)	入場者数
31年 4月	21	18	85.7	—	—	—	3	2	13	(2)	18	26,661	
令和元年5月	29	21	72.4	—	—	1	2	4	14	(—)	21	20,058	
6月	23	18	78.3	1	1	1	5	2	9	(1)	19	22,149	
7月	24	19	79.2	2	—	1	4	3	12	(—)	22	19,874	
8月	27	20	74.1	—	—	1	2	3	14	(—)	20	16,370	
9月	26	17	65.4	—	1	1	2	4	10	(2)	18	15,326	
10月	25	23	92.0	—	—	—	7	5	11	(—)	23	19,821	
11月	24	23	95.8	2	—	2	4	5	13	(—)	26	25,288	100.0 4,028
12月	24	23	95.8	2	—	1	2	3	18	(2)	26	27,644	100.0 30,577
2年 1月	16	16	100.0	—	—	—	4	2	10	(—)	16	17,788	100.0 22,158
2月	17	14	82.4	—	—	1	3	2	9	(1)	15	15,965	95.2 18,069
3月	24	1	4.2	—	—	—	—	—	1	(—)	1	294	100.0 23,813
計	280	213	76.1	7	2	9	38	35	134	(8)	225	227,238	99.0 98,645
構成比				3.1%	0.9%	4.0%	16.9%	15.6%	59.6%		100.0%		
30年度実績	96	95	99.0	2	4	18	11	17	46	(2)	98	98,645	

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数								入場者数	30年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・ 午後	午後・ 夜間	全日	時間外	計		利用率 (B/A)	入場者数
31年 4月	21	16	76.2	—	—	—	1	—	15	(—)	16	2,474	56.0	1,574
令和元年5月	29	18	62.1	—	—	1	3	—	14	(—)	18	2,636	70.4	3,092
6月	25	17	68.0	—	—	1	5	1	10	(—)	17	2,372	100.0	3,845
7月	24	14	58.3	—	—	—	4	2	8	(—)	14	2,408	88.5	3,136
8月	29	20	69.0	—	—	1	2	3	14	(—)	20	2,727	75.0	3,420
9月	28	22	78.6	—	—	1	1	—	20	(—)	22	2,846	92.6	2,719
10月	27	23	85.2	—	—	1	1	—	21	(1)	23	1,712	100.0	2,833
11月	26	22	84.6	—	—	—	—	1	21	(1)	22	3,949	92.0	3,215
12月	24	13	54.2	—	—	—	1	1	11	(—)	13	1,376	95.7	2,183
2年 1月	19	19	100.0	—	—	—	—	—	19	(—)	19	1,339	94.7	2,302
2月	26	24	92.3	—	—	—	2	1	21	(—)	24	2,323	95.2	2,572
3月	23	7	30.4	—	—	—	—	—	7	(—)	7	836	78.6	2,711
計	301	215	71.4	0	0	5	20	9	181	(2)	215	26,998	86.1	33,602
構成比				—	—	2.3%	9.3%	4.2%	84.2%		100.0%			
30年度実績	303	261	86.1	0	6	11	10	22	207	(3)	256	33,602		

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数								入場者数
				午前	午後	夜間	午前・ 午後	午後・ 夜間	全日	時間外	計	
31年 4月	4	4	-	1	-	1	1	-	2	(-)	5	0
令和元年5月	29	16	55.2	2	1	1	1	1	11	(-)	17	45
6月	25	22	88.0	-	1	-	1	5	15	(-)	22	360
7月	29	16	55.2	1	2	2	3	3	7	(-)	18	245
8月	29	23	79.3	1	1	-	3	1	17	(-)	23	785
9月	26	20	76.9	3	-	1	1	4	15	(-)	24	2,713
10月	28	27	96.4	2	-	1	1	1	24	(-)	29	811
11月	28	14	50.0	2	1	-	2	-	9	(-)	14	381
12月	24	17	70.8	1	-	1	2	3	12	(-)	19	317
2年 1月	23	19	82.6	2	2	-	2	3	11	(-)	20	671
2月	26	13	50.0	-	1	2	1	1	8	(-)	13	214
3月	24	3	12.5	-	-	-	1	2	-	(-)	3	150
計	295	194	65.8	15	9	9	19	24	131	(-)	207	6,692
構成比				7.2%	4.3%	4.3%	9.2%	11.6%	63.3%		-	
30年度実績										(/)		

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数								入場者数
				午前	午後	夜間	午前・ 午後	午後・ 夜間	全日	時間外	計	
31年 4月	7	6	85.7	2	1	—	—	2	3	(—)	8	100
令和元年5月	29	27	93.1	4	3	2	2	3	19	(—)	33	91
6月	25	24	96.0	2	6	2	1	4	13	(—)	28	0
7月	30	30	100.0	5	2	6	4	3	19	(—)	39	286
8月	29	29	100.0	3	2	2	2	2	23	(—)	34	238
9月	27	26	96.3	2	4	1	2	—	20	(—)	29	0
10月	28	28	100.0	4	4	3	4	3	17	(—)	35	0
11月	27	27	100.0	1	2	1	2	2	21	(—)	29	0
12月	24	23	95.8	2	2	1	1	1	18	(—)	25	72
2年 1月	26	26	100.0	4	3	1	—	3	18	(—)	29	146
2月	26	23	88.5	1	4	—	—	1	18	(—)	24	150
3月	24	3	12.5	1	—	—	—	1	1	(—)	3	0
計	302	272	90.1	31	33	19	18	25	190	(—)	316	1,083
構成比				9.8%	-	-	-	-	-		-	
30年度実績										(/)		

(2) 催物別利用状況

ア 大ホール

利用月	催 物 別 利 用 件 数														
	音 楽				舞 踊			演 劇			映画	その他の 芸能	講演会	式典等	計
	クラシック		その他の 音楽	邦楽	バレエ	その他の 洋舞	日本 舞踊	伝統 演劇	ミュージ カル	一般 演劇					
	オペラ	その他													
31年 4月	件 －	件 －	件 3	件 1	件 －	件 －	件 －	件 －	件 －	件 －	件 －	件 －	件 －	件 4	件 8
令和元年5月	－	－	9	1	2	－	－	－	－	1	－	2	－	－	15
6月	3	－	3	－	－	6	－	1	－	－	－	6	－	2	21
7月	－	6	4	3	1	－	－	－	4	－	－	1	2	－	21
8月	－	1	10	－	－	1	－	－	4	3	－	6	－	－	25
9月	－	－	11	1	－	－	－	－	7	－	－	－	－	－	19
10月	15	2	8	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	26
11月	3	1	9	－	3	－	－	－	4	－	－	－	－	－	20
12月	－	5	7	－	4	－	－	－	－	－	－	3	－	－	19
2年 1月	－	7	6	－	－	－	－	－	4	－	－	－	－	1	18
2月	4	3	7	－	－	－	－	－	6	－	－	1	－	－	21
3月	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0
計	25	25	77	6	10	7	－	1	29	4	－	20	2	7	213
構成比	11.7%	11.7%	36.2%	2.8%	4.7%	3.3%	－	0.5%	13.6%	1.9%	－	9.4%	0.9%	3.3%	100.0%
	62.4%				8.0%			16.0%			13.6%				100.0%

(注) 構成比は、全体に占める割合(%)を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。以下の表においても、同じである。

イ コンサートホール

利用月	催 物 別 利 用 件 数														
	音 楽											演劇	その他の 芸能	講演会 等	計
	クラシック								軽音楽	その他の 音楽	邦楽				
	オーケス トラ	合唱	吹奏楽	室内楽	声楽	ピアノ	オルガン	その他							
31年 4月	件 13	件 －	件 2	件 －	件 －	件 －	件 －	件 －	件 1	件 1	件 －	件 －	件 1	件 －	件 18
令和元年5月	12	1	－	3	2	1	2	－	－	－	－	－	－	－	21
6月	6	3	3	－	－	2	2	－	3	－	－	－	－	－	19
7月	12	－	1	－	1	1	4	－	－	－	－	－	3	－	22
8月	8	2	－	－	2	－	5	－	2	－	－	－	1	－	20
9月	8	1	－	－	－	1	3	1	2	－	－	1	1	－	18
10月	10	5	1	－	－	1	2	4	－	－	－	－	－	－	23
11月	11	9	－	3	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	26
12月	14	2	－	1	－	－	8	－	1	－	－	－	－	－	26
2年 1月	13	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	16
2月	8	2	2	2	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	15
3月	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
計	116	25	9	10	6	7	30	5	9	1	0	1	6	0	225
構成比	51.6%	11.1%	4.0%	4.4%	2.7%	3.1%	13.3%	2.2%	4.0%	0.4%	－	0.4%	2.7%	－	100.0%
	92.4%								4.4%			3.1%			100.0%

ウ 小ホール

利用月	催 物 別 利 用 件 数														
	音 楽				舞 踊			演 劇			演芸	映画	その他の 芸能	講演会 等	計
	クラシック	歌謡曲	その他の 音楽	邦楽	現代 舞踊	その他の 洋舞	日本 舞踊	伝統 演劇	ミュージ カル	一般 演劇					
31年 4月	件 －	件 －	件 －	件 －	件 1	件 1	件 －	件 －	件 4	件 7	件 2	件 －	件 －	件 1	件 16
令和元年5月	－	－	8	－	－	－	－	－	－	8	2	－	－	－	18
6月	1	－	4	－	－	2	－	－	－	3	4	－	－	3	17
7月	6	－	2	1	－	－	－	－	－	2	1	－	－	2	14
8月	1	－	－	－	－	－	－	－	－	13	2	－	4	－	20
9月	－	－	6	－	5	1	－	1	－	7	1	－	1	－	22
10月	4	－	2	－	6	－	－	－	－	11	－	－	－	－	23
11月	－	－	6	－	－	1	－	－	－	14	1	－	－	－	22
12月	1	－	－	－	1	－	－	－	－	4	1	1	5	－	13
2年 1月	－	－	－	－	－	－	－	－	－	8	1	6	4	－	19
2月	－	－	3	－	6	－	－	－	－	5	3	－	7	－	24
3月	－	－	－	－	－	3	－	－	－	4	－	－	－	－	7
計	13	0	31	1	19	8	0	1	4	86	18	7	21	6	215
構成比	6.0%	0.0%	14.4%	0.5%	8.8%	3.7%	0.0%	0.5%	1.9%	40.0%	8.4%	3.3%	9.8%	2.8%	100.0%
	20.9%				12.6%			42.3%			24.2%				100.0%

エ 大リハーサル室

利用月	形 態 別 利 用 件 数				
	控室	練習	小発表会	その他	計
31年 4月	件 3	件 2	件 －	件 －	件 5
令和元年5月	4	11	－	2	17
6月	4	17	1	－	22
7月	3	13	2	－	18
8月	4	14	5	－	23
9月	4	10	9	1	24
10月	2	21	5	1	29
11月	6	7	1	－	14
12月	10	8	1	－	19
2年 1月	4	7	2	7	20
2月	4	7	1	1	13
3月	－	3	－	－	3
計	48	120	27	12	207
構成比	23.2%	58.0%	13.0%	5.8%	100.0%

オ 中リハーサル室

利用月	形 態 別 利 用 件 数				
	控室	練習	小発表会	その他	計
31年 4月	件 1	件 6	件 1	件 －	件 8
令和元年5月	2	27	2	2	33
6月	3	25	－	－	28
7月	4	32	3	－	39
8月	10	22	2	－	34
9月	6	22	－	1	29
10月	8	26	－	1	35
11月	6	23	－	－	29
12月	7	16	2	－	25
2年 1月	5	20	1	3	29
2月	5	18	1	－	24
3月	1	2	－	－	3
計	58	239	12	7	316
構成比	18.4%	75.6%	3.8%	2.2%	100.0%

アールスペース（催事室）の利用状況

別表 2

(1) 利用室別利用状況、入場者数

ア 会議室利用

利用月	A室				B室				C室				D室				E・F室				合計				入場者数 (A～E・F)
	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用率 (B/A)	利用 件数	
31年 4月	26	8	30.8	9	26	5	19.2	5	26	18	69.2	24	26	19	73.1	23	26	18	69.2	19	130	68	52.3	80	2,913
令和元年5月	27	12	44.4	14	27	3	11.1	3	27	16	59.3	19	27	17	63.0	22	27	13	48.1	13	135	61	45.2	71	2,620
6月	26	11	42.3	13	26	3	11.5	3	26	16	61.5	20	26	16	61.5	20	26	11	42.3	15	130	57	43.8	71	3,148
7月	26	11	42.3	13	26	5	19.2	6	26	18	69.2	22	26	17	65.4	21	27	13	48.1	15	131	64	48.9	77	2,854
8月	28	18	64.3	19	28	14	50.0	14	28	28	100.0	31	28	21	75.0	22	28	26	92.9	32	140	107	76.4	118	6,714
9月	27	23	85.2	24	27	13	48.1	13	27	27	100.0	32	27	21	77.8	24	27	24	88.9	27	135	108	80.0	120	6,997
10月	27	18	66.7	18	27	11	40.7	14	27	19	70.4	30	27	19	70.4	25	27	22	81.5	26	135	89	65.9	113	5,551
11月	26	17	65.4	18	27	6	22.2	6	26	14	53.8	21	26	19	73.1	25	26	22	84.6	22	131	78	59.5	92	5,432
12月	23	14	60.9	14	24	1	4.2	1	23	14	60.9	18	23	16	69.6	18	23	12	52.2	12	116	57	49.1	63	2,992
2年 1月	24	19	79.2	22	24	14	58.3	15	23	20	87.0	26	23	18	78.3	24	24	15	62.5	16	118	86	72.9	103	3,452
2月	25	10	40.0	10	25	6	24.0	6	25	18	72.0	21	25	13	52.0	17	25	13	52.0	15	125	60	48.0	69	3,162
3月	26	0	—	0	26	2	7.7	2	26	2	7.7	2	26	7	26.9	7	26	8	30.8	8	130	19	14.6	19	529
計	311	161	51.8	174	313	83	26.5	88	310	210	67.7	266	310	203	65.5	248	312	197	63.1	220	1,556	854	54.9	996	46,364
構成比				10.5%				5.3%				16.1%				15.0%				13.3%				60.1%	
30年度実績	207	98	47.3	102	208	49	23.6	49	208	126	60.6	155	208	121	58.2	143	209	99	47.4	104	1,040	493	47.4	553	25,627

イ 展示室利用

利用月	G室				H室				X室				合計				入場者数 (G・H・X)
	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用率 (B/A)	利用 件数	
31年 4月	25	21	84.0	21	25	21	84.0	21	7	7	100.0	7	57	49	86.0	49	3,318
令和元年5月	27	27	100.0	27	27	27	100.0	27	27	22	81.5	22	81	76	93.8	76	4,030
6月	26	17	65.4	17	26	22	84.6	22	26	22	84.6	22	78	61	78.2	61	5,649
7月	26	12	46.2	12	26	11	42.3	11	27	27	100.0	27	79	50	63.3	50	2,265
8月	28	20	71.4	20	28	26	92.9	26	28	28	100.0	28	84	74	88.1	74	10,554
9月	27	21	77.8	21	27	9	33.3	9	27	27	100.0	27	81	57	70.4	57	11,692
10月	27	27	100.0	27	27	27	100.0	27	28	26	92.9	26	82	80	97.6	80	10,446
11月	26	20	76.9	20	26	26	100.0	26	26	26	100.0	26	78	72	92.3	72	6,334
12月	23	19	82.6	19	23	8	34.8	8	23	13	56.5	13	69	40	58.0	40	3,632
2年 1月	17	13	76.5	13	17	11	64.7	11	11	9	81.8	9	45	33	73.3	33	2,334
2月	25	17	68.0	17	25	15	60.0	15	25	21	84.0	21	75	53	70.7	53	2,984
3月	26	1	3.8	1	26	7	26.9	7	26	7	26.9	7	78	15	19.2	15	302
計	303	215	71.0	215	303	210	69.3	210	281	235	83.6	235	887	660	74.4	660	63,540
構成比				13.0%				12.7%				14.2%				39.9%	
30年度実績	210	198	94.3	198	210	198	94.3	197	0	0	0.0	0	420	396	94.3	395	30,570

ウ 合計

利用率	利用件数 合計	入場者数 合計
%	件	人
62.6	129	6,231
63.4	147	6,650
56.7	132	8,797
54.3	127	5,119
80.8	192	17,268
76.4	177	18,689
77.9	193	15,997
71.8	164	11,766
52.4	103	6,624
73.0	136	5,786
56.5	122	6,146
16.3	34	831
62.0	1,656	109,904
	100.0%	
60.9	948	56,197

- (注) 1 利用日数は、1日に複数の利用（例：午前1件と午後1件）があった場合でも1日としている。
2 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
3 構成比は、全体に占める割合（％）を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。

(2) 催物別利用状況

利用月	催物別利用件数										計
	映画会	芸術文化 講演会	芸術文化に 関する会議	展覧会	展覧会 表彰式	国際会議	教育・学術 会議	研修	その他の 講演会	その他の 会議	
31年 4月	1	1	39	45	1	—	—	—	3	39	129
令和元年5月	1	7	28	76	1	—	—	1	8	25	147
6月	2	6	33	61	—	—	—	—	9	21	132
7月	3	4	28	49	—	—	—	—	14	29	127
8月	2	8	51	60	—	—	—	—	37	34	192
9月	21	14	48	52	—	—	—	—	19	23	177
10月	10	2	56	80	—	—	—	—	22	23	193
11月	11	7	32	71	1	—	—	—	8	34	164
12月	7	2	30	38	—	—	—	1	9	16	103
2年 1月	—	25	33	30	1	—	—	—	5	42	136
2月	1	7	40	51	—	—	—	—	3	20	122
3月	—	1	8	15	—	—	—	—	—	10	34
計	59	84	426	628	4	0	0	2	137	316	1,656
構成比	3.6%	5.1%	25.7%	37.9%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%	8.3%	19.1%	100.0%
30年度実績	12	61	232	384	1	0	0	15	66	178	949

- (注) 1 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
2 構成比は、全体に占める割合（％）を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。

事業報告の附属明細書

令和元年度事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がありませんので、附属明細書は作成しておりません。